



◆ 1学期終業式 ◆

8月7日(金)期末考査終了後、終業式。校長先生は「コロナによって今もマスクをつけて話をするなど不自由な生活を強いられており、さまざまな生活の場面においても影響が出ています。また、梅雨の末期には豪雨による河川の氾濫や土砂災害が起きました。こうした自然の猛威にしっかりと備えておく必要があると日々実感しています。さて、コロナの現状は大変だと多くの人が嘆くのですが、少し視点を変えてみると社会がコロナを経験したからこそ学べたこと、気づいたこともあると思います。ICT機器を用いたテレワークの可能性。対面で心を通わせて人と話すことのすばらしさ。人間らしく生きるということ……。厳しい暑さの日が続いています。今年は短い夏休みとなりますが、健康に留意して自分の弱点を見つけ、それを克服する夏にしてください。」と式辞を述べられました。



◆ エダマメ(ダイズ)の収穫 ◆



理科の「環境」の授業では、和歌山の自然、農林水産業、伝統工芸にはじまり廃棄物の処理、モーダルシフトなど様々なテーマを学習します。授業の一環として植物や魚に直接接触れる機会を多く設けています。今年もエダマメ作りに挑戦。コロナによる臨時休業中に担当教員が播種を行い、6月10日に生徒とともに苗を移植しました。プランターでの栽培ながら7月29日に早くも太ったエダマメを収穫でき、塩ゆでして試食を楽しみました。校内にはタカサゴユリが咲き始め、夏本番。1学期末考査がんばって乗り越えよう。

◆ 2学期始業式 ◆

8月17日(月)2学期始業式が行われました。校長先生は「9日間の短い夏休みでしたが、今日、皆さんの元気な顔を見ることができてよかったと思います。」と語りかけ、「私自身、近所の草刈りに出かけたときに軽いめまいを覚え、急いでからだを冷やすという体験をしました。軽い熱中症だったかもしれません。まだ夏の暑さは真っ盛りですが、うまく体調をキープしたうえで自分の目標をしっかり立て、それに一步でも近づいていけるように努力してください。2学期は夏から秋、そして冬へと季節が大きく変化しますので、自分の心と体を整えてがんばっていきましょう。困ったことや質問があれば先生方に聞いてみてください。」と式辞を述べられました。



今後の予定

10月

- 3日(土) 生活体験発表大会
- 5日(月) 就職応募開始
- 8日(木) 2学期中間考査発表
- 15日(木)～20日(火)
2学期中間考査
- 30日(金) 体育大会

11月

- 2日(月) 文化祭 生徒作品展示
避難訓練
- 6日(金) 和定連研修(予定)
- 7日(土)～8日(日)
県定通生徒作品展示会
- 13日(金) 生徒会役員選挙改選